

# デジタル一眼レフカメラ入門 (その5)

2018年9月4日(火)～5日(水)

今年で5回目となる講座は例年の鎌倉から所を変え、湯河原・熱海にて開催されました。台風21号が猛威を振るうさなかでしたが雨の影響も少なく、講義と撮影実習、作品鑑賞と作品講評、懇親夕食会をほぼ予定通りに行うことができました。

講師には日本大学芸術学部写真学科講師 穴吹有希先生をお迎えし、同学科4年生の高野楓菜さん、前島二葉さん、山口頌子さんがお手伝いをしてくださいました。



## 撮った写真を削除してはいけません!

写真を長く撮り続けていくと、撮るのも面白いし、選ぶのも楽しみの一つになっていきます。選ぶためには、全ての写真は消さずに保存してください。後で見返すと、その時には気付かなかったことを失敗作からたくさん学ぶことができます。

## いい写真ってなんですか?

型にはまった、いわゆる仕事で使うような写真はちょっと訓練すればすぐに撮れるようになります。そこからいかに抜け出すか、自分らしさをどう出していくかが重要です。

人それぞれ視点や興味の対象も違いますが、楽しみつつ、自分を見つめ直しつつ、写真を撮り続けてください。撮って保存しておけば、記録、記憶として残っていきます。そして見返してみる。これをずっと続けていってください。

## また来年

一年間で今回の講座でのことをマスターして、カメラを使いこなしている皆さんにお会いするのを楽しみにしています。

(穴吹先生の講義より)

## ワンポイントアドバイス

### いい写真⇔直感、いい写真⇔独自の視点

自分の思いのままに撮ってほしいと思います。基本の構図より自分の直感で撮ってみてください。何気なく構えた場所から5センチカメラの位置を下げる。いつもより一歩近寄って撮ってみるなどの、ちょっとした工夫でいつもの写真がより魅力的になることがあります。ご自身の独自の視点を探してみてください。

- ① カメラを構える高さをかえてみる
- ② 水面やガラスなどの反射を生かす
- ③ 影をとらえて、シルエットの面白さを主題にする
- ④ ピントの位置を主題からずらしてみる
- ⑤ 極端に見上げたり見下ろしたりして遠近感を強調する

# 写真展「わたしの見つけた瞬間」vol.5

10月22日(月)～31日(水)  
於中目黒GTギャラリー

誌上写真展

